

天皇陛下おことば

平成二十四年十月四日（木） 日比谷公会堂

全国老人クラブ連合会創立五十周年記念全国老人クラブ大会

全国老人クラブ連合会の創立五十周年に当たり、皆さんと共にこの記念大会に臨むことをうれしく思います。

五十年にわたる関係者のたゆみない努力によって、老人クラブが全国に普及し、各地において高齢者の社会参加や健康の保持に貢献してきたことは、誠に喜ばしく、この度表彰を受けられる皆さんを始め、多くの関係者の尽力に対し、深く敬意を表します。

多くの高齢者が、老人クラブの様々な活動を通じて、子どもたちや、若い世代とも交流しながら、積極的に社会参加を進めていることは非常に心強いことでもあります。老人クラブが、豊かで活力のある社会を築くために、引き続き大きな役割を果たすことを期待しております。

今日の高齢者は―私もその一人であります―多くの人命が失われた悲惨な戦争によって荒廃した国土から立ち上がっていく我が国と、歩みを共にしてこられました。私どもは若いときに平和の大切さを身にしみて育った世代です。皆さんが老人クラブなどの活動を通して、それぞれ幼いときに、あるいは青年として経験したことを、直に子どもたちや若い世代の人々に伝えていくことは、我が国のために極めて大切なことと思われま

す。会員の皆さんには、くれぐれも健康に気を付け、将来にわたって元気に過ごされるよう願うとともに、全国の老人クラブの活動がより一層発展することを期待し、大会に寄せる言葉といたします。